

2026 年 7 月吉日

JASTEC 会員各位

現職教員研修研究部会のご案内

代表 箱崎雄子（大阪教育大学）

関西支部では、小・中学校英語教材・指導法研究会（2022–2024 年度）に続いて、2026 年度より現職教員研修研究部会を下記の要領で開催いたします。研究部会への継続的な取り組みが可能な方を中心に、参加をご検討いただけますと幸いです。参加申込、問い合わせは、次ページ記載の関西支部事務局までお願いいたします。なお、本研究部会の導入内容を、第 51 回外国語活動・外国語科研究会・特別例会（8 月 6 日開催）にて発表予定ですので、あわせて参加をご検討ください。

1. 研究部会名

現職教員研修研究部会—音声指導教材開発プロジェクト—

2. 設置期間

2026–2028 年度（予定）

3. 趣旨

- 小学校外国語活動・外国語科および中学校・高等学校英語科においては、音声を重視した指導が求められている。しかしながら、現職教員を対象とした音声指導に関する研修機会や教材は十分とは言えず、指導内容や指導方法について不安を抱える教員も少なくない。
- また、教員養成段階において学んだ内容を、現場での実践や継続的な研修へとつなげていくことも重要な課題である。こうした状況を踏まえ、本研究部会では、現職教員研修の充実を目的として、英語音声指導に関する教材および研修プログラムの開発を行う。
- 具体的には、音声指導に関する動画教材や解説資料等を作成し、「教員研修ハンドブック（第一弾：音声教材）」としてまとめることを目指す。開発した教材は、現職教員研修のみならず、大学における教員養成課程でも活用可能な資源として整備する予定である。
- さらに、日本児童英語教育学会関西支部が実施する企画との連携を図り、研究成果を継続的に社会へ還元していくことを目指す。また、中国・四国支部の「初等教育教員養成課程（外国語・英語）研究部会」とも情報共有を行いながら、教員養成と現職教員研修の両面から英語教育の充実に貢献したい。

3. 研究内容

- (1) 現職教員を対象とした音声指導に関する課題の整理
- (2) 英語音声指導に関する教材・動画コンテンツの開発
- (3) 教員研修ハンドブック（第一弾：音声教材）の作成
- (4) 研修会・セミナー等を通じた教材の試行と改善
- (5) 研究成果の発信および普及

4. 期待される成果

- 現職教員が活用しやすい音声指導教材の整備
- 教員養成課程と現職教員研修を接続する研修資源の開発
- 関西支部独自の継続的な研究基盤の構築
- 支部企画との連携による研究成果の社会還元

5. 運営体制

研究代表：箱崎雄子（大阪教育大学）

立ち上げメンバー：田邊義隆（近畿大学：関西支部長）

6. 参加申込、お問い合わせ先

関西支部事務局：工藤律子（大阪夕陽丘学園高校） Email: r.kudo@oyg.ed.jp